

社団法人四街道市シルバー人材センター

設 立 趣 意 書

本格的な高齢化社会の到来を迎えて、健康な働く意欲のある高齢者が増大してきているが、なかでも退職後にあつて、なお自らの経験と能力を活かして働く機会を求める高齢者の増加がみられている。また、核家族の進展や共稼ぎ家庭の増加などにより、地域住民の日常生活に関連した補助的、短期的な仕事も増加しつつある。

そのような状況のもとに、地域の働く意欲のある健康な高齢者が集まり、地域社会の日常生活に密着した補助的、短期的な仕事を提供する高齢者の自主的な団体を発足させ、高齢者に就業機会の増大を図ることと併せて、活力ある地域社会づくりを目指すため、「社団法人四街道市シルバー人材センター」を設立するものである。

昭和61年8月27日

社団法人四街道市シルバー人材センター

設立代表者 高橋 譽 二